



ふれあい 放水路

2003
(平成15年)
第115号
10月



馬木大橋開通!

神戸川の改修に伴い、平成十一年より改築工事に着手した馬木大橋が完成しました。

斐伊川放水路事業に伴い改築工事が必要となった橋としては、上流側から数えて三番目に位置するもので、この橋の完成により計画している二十五橋の新設または架け替えのうち、十二橋が完成したことになります。

新しい馬木大橋は、全長一七六m、幅員(車道)が五・五mで、これまで無かった歩道が上流側に設けられ、歩行者も安心して通行できる橋に生まれ変わりました。

十月十一日の開通式では、関係者約二百名の出席のもと、テープカットの後、馬木地区在住の高橋様方、松田様方親子三代ご夫婦二組をはじめ地元住民の方々や関係者等で渡り初めをして橋の開通を祝いました。

崎屋橋・古志橋の撤去について

斐伊川放水路事業に伴い、新橋に架け替えが完了し、道路としての役割を終えた市道（蛇島崎屋線）崎屋橋、県道（多伎江南出雲線）古志橋の撤去工事について紹介します。



■ 崎屋橋撤去状況

長浜・崎屋地区にまたがる崎屋橋は、昭和35年に神戸川に架けられた市道蛇島崎屋線の橋で、これまで地域住民の方々の生活に密着し、多大な利便を提供してきました。

このたび斐伊川放水路事業により、現在の新崎屋橋を架設したため廃止の運びとなり、およそ43年の歴史に幕を閉じることとなりました。

■ 古志橋撤去状況

古志橋は、昭和7年に神戸川に架けられた出雲市の神門・神西地区にまたがる県道多伎江南出雲線の橋で、神戸川をまたぐ橋の中では神門橋に次ぐ交通量を誇っていました。

このたび斐伊川放水路事業により、現在の古志大橋を架設したため廃止の運びとなり、およそ71年の歴史に幕を閉じることとなりました。

平成15年4月重機が入り、取り壊し作業が開始されました



▲新崎屋橋開通後も、地域住民の生活の架け橋であった崎屋橋

平成15年5月重機が入り、取り壊し作業が開始されました



▲取り壊し前の古志橋
71年間ありがとう古志橋!!
昭和初期のモダンなデザインの橋でした。



先人たちの技により造られた橋桁をコンクリート圧砕機により解体しました。



橋の撤去は、東側（一期施工）と西側（二期施工）に分け、解体工事を行いました。



43年間、東西の交通を支え続けたコンクリート杭（直径50cm）の橋脚を解体。



71年もの長きにわたり、橋桁を支えてきた橋脚を解体。その橋脚を支えていたのは…直径17cm・長さ310cmの25本の松杭でした!!



取り壊したコンクリートは骨材再生機により碎石に再生し、有効利用しています。

平成15年6月にすべての取り壊し作業が終了しました

平成15年10月にすべての取り壊し作業が終了しました

ふれあい放水路

通信

長浜地区で ウォーキング大会開催

九月二十八日、長浜地区でウォーキング大会が開催されました。

このイベントは「いずも健やかウォーク」と称し、ウォーキングの楽しさを知ってもらおうと出雲市の運動生活を楽しむネットワーク協議会の主催で毎年行われているもので、今年で七回目を数えます。

出雲市西部体育館を発着点に、くまびき海岸大橋を渡り新崎屋橋を経由する5kmのコースと、妙見橋を経由する7kmのコースが設けられコースの途中には地元になんだクイズの出題があったりと、参加者を楽しませました。

この日は秋晴れの天候の下、老若男女合わせて四百五十名が秋風を感じながらのウォーキングで心地よい汗を流しました。

また、ゴール後、豚汁が振る舞われ、食欲の秋にうれしいこのサーブに皆、顔をほころばせていました。



東三瓶コスモス祭開催

頓原町志津見の東三瓶フラワーバレーに今年もコスモスの花およそ六十万本が色鮮やか咲き揃い、十月十二日、現地でコスモス祭が開催されました。

当日は恒例のフォトコンテストをはじめ、神楽やビンゴゲーム大会、また、特産品販売などの催し場が軒を連ね、連休中ということもあり、会場は終日、親子連れなどたくさんの人出で賑わいました。

斐伊川放水路の工事实施状況 (平成15年9月以降)

工事名	業者名	工期
斐伊川放水路 開削部下流掘削その2工事	カナツ技建工業(株)	自 H15年10月1日 至 H16年3月31日
斐伊川放水路 光ファイバ管路敷設工事	日発工業(株)	自 H15年10月17日 至 H16年3月15日
斐伊川放水路 土砂運搬設備設置工事	JFEエンジニアリング(株)	自 H15年10月21日 至 H16年3月31日
斐伊川放水路 西園地区他用地管理工事	(株)浜村建設	自 H15年10月16日 至 H16年3月31日
斐伊川放水路 上塩冶地区他用地管理工事	(株)谷本組	自 H15年10月22日 至 H16年3月31日



国土交通省中国地方整備局 出雲河川事務所

〒693-0023 出雲市塩冶有原町5丁目1番地
☎(0853)21-1850

メールアドレス E-mail: izumo@info.cgr.mlit.go.jp
ホームページ http://www.cgr.mlit.go.jp/izumo/homepage.htm

本誌に関するご意見やご要望などがございましたらお寄せください。

問い合わせ先: ふれあい放水路担当
放水路工事室 事業対策官